

豊岡市新文化会館 整備基本構想・基本計画策定委員会 (第6回)

資 料

2019.07.23

- | | | |
|-------------------|---|------|
| 1. 前回（第5回）委員会のまとめ | － | P. 2 |
| 2. 第2回ワークショップ報告 | － | P. 7 |
| 3. 施設構成および規模について | － | P.11 |
| 4. 敷地について | － | P.31 |

1. 前回委員会について

主な意見

■大ホールの目的・用途等について

- **専門職大学との関わりを考慮して、どのような用途に割り振るべきか検討が必要である。**
- 市民プラザ、大学内に予定される150～200人規模の小ホール、旧商工会館を小劇場に改修することなどから、**演劇系ホールは市内には十分である。**
- **本格的な音楽、ダンス、バレエを主目的にすべきである。**
- 国際的な演劇祭の構想もあり、その**メイン会場として対応できるホールにすべき**
- **音響と舞台の広さをしっかり考慮すれば、様々な使用が可能になる。**

■客席形状（可動席）について

- 席が可動式になった場合、**スタッフの労力**が気になる
- 可動席は、利用経験から舞台機構を多目的に対応させることが難しい。慎重に検討する必要がある。

主な意見

■大ホールの規模について

＜客席規模／形式について、各委員の意見集約＞

タイプ1 1,000席程度 プロセニアム形式	- 客席数にこだわりたい。観客が入らない時に出演者から見えないよう工夫をしてもらいたい。 但馬の中核施設になるためには1,000席必要である
タイプ2 600～800席程度 プロセニアム形式	- 人口減少、演者のモチベーション、イニシャル/ランニングコストを考慮すると、客席数は少ない方が良い。 - 大ホールと多目的ホールのどちらかは固定席が良い - 子どもたちには、きちんとした客席でバレエやクラシック等の鑑賞が必要。タイプ3は、豊岡市内に揃っている。 - 市民活動の場所として充実させる - バックヤード等を充実させたい
タイプ3 600～800席程度 平土間形式	音響が良いことは大前提。新しい試みをやりやすい方がよい。

● 都市規模にあった客席数を考えることが重要である

主な意見

■施設構成について

(多目的ホール)

- オペラシティのリサイタルホール(平土間)のような、**利用者が自由に空間をつくることが可能なもの**がよい。**様々な使い方に対応するには、部屋の大きさや天井高が必要。**

(創造活動／交流スペース)

- ホールのキャパシティーだけでなく、**どのような市民交流スペースを設けるかも重要。**
- 市の図書館に中庭があるように、**創造活動・交流スペースが中庭のような開かれた空間に向いているとよい。**

主な意見

■ 建設候補地について

- 隣接する**総合体育館**や**体育館駐車場の土地**も含めて考えると、検討の幅が広がるのではないかな。
- **敷地が細長い**形で、プロセニアム形式の場合、舞台袖をとれないのではないかな。敷地を踏まえて、席数などを決める必要がある。
- 公園（緑）をなくすのは勿体無いため、真ん中に**中庭**を設けてはどうか。
- 南中学校の進入路を変更するなど、**周辺道路等の検討**が必要
- 地下動線があると利便性がよく、治水対策の助成金も活用できるかと考えたが、豊岡の地盤を考えると難しいかな。
- **除雪**についてもよく考慮していただきたい
- 現市民館の跡地を駐車場として活用してはどうか。**駐車場の確保**は必要だと考える。
- 将来のICT化等を考えると**駐車場の需要**は減るのではないかな。

2. 第2回ワークショップの報告

- 2-1. 第2回ワークショップの内容
- 2-2. 第2回ワークショップの結果

2-2. 第2回ワークショップの内容

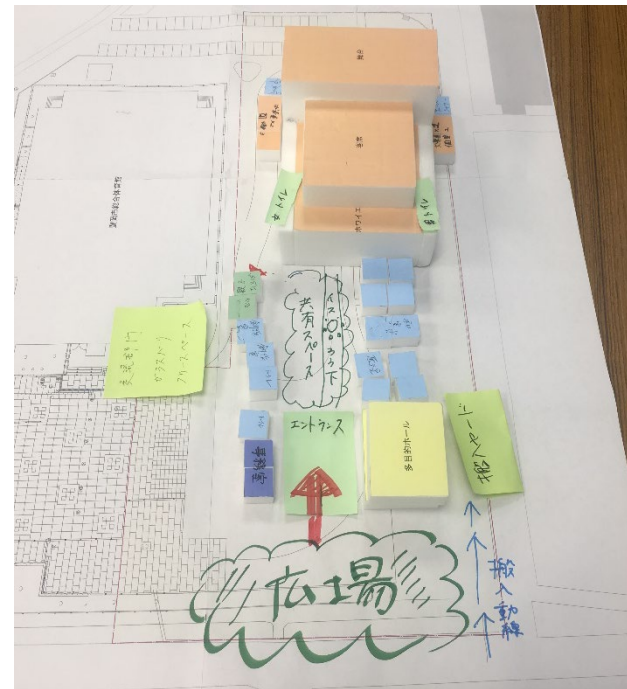
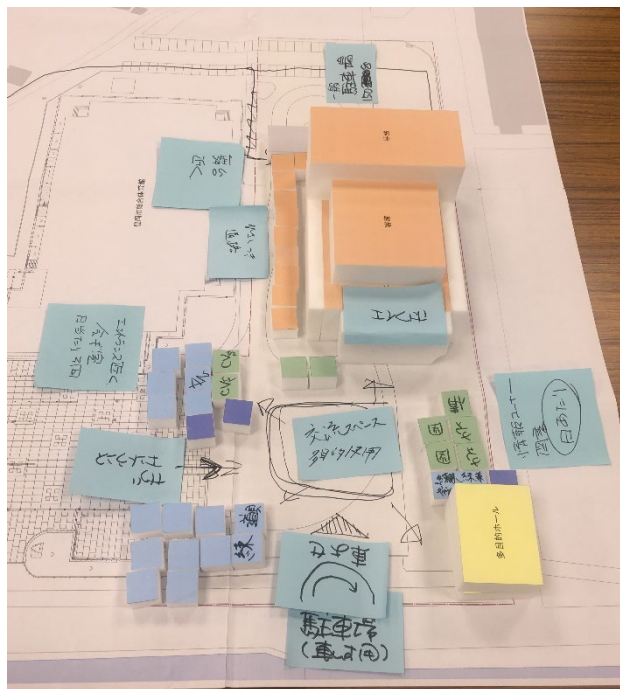
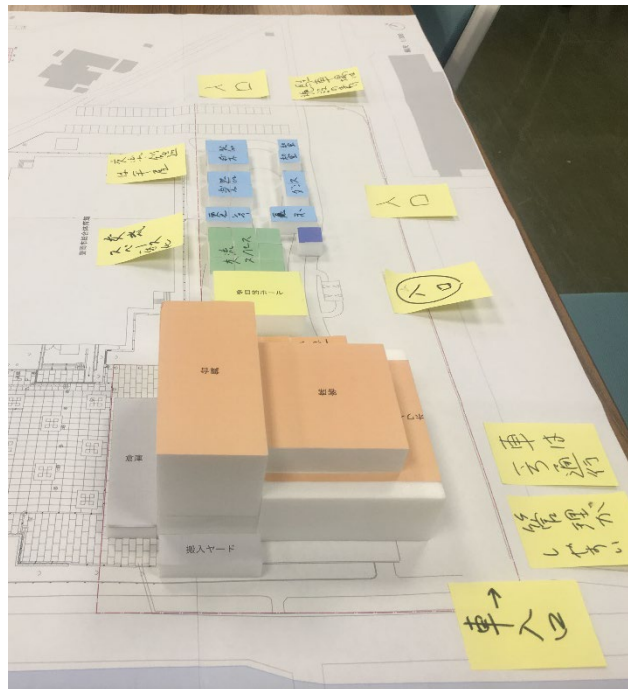
回	日程	場所	参加者数	テーマ
第2回	6月28日(金)19時～21時	豊岡市民会館 4F大会議室	12名	施設の配置を考えよう

- 下記の構成案をもとに施設の配置を検討した

部門			諸室、備考	面積
機能部分	ホール部門	大ホール	舞台（全体36m×18m）、舞台裏（搬入・倉庫等） 客席（2層、800席程度）、ホワイエ（1・2階）	2,735㎡
		多目的ホール （リハーサル室）	平土間 200～300人収容、倉庫含む	360㎡
		バック関連	楽屋、楽屋便所、等	315㎡
	創造活動部門		練習室（会議室、楽屋兼用）、創作室、展示室、 和室、備品庫・楽器庫、更衣・シャワー室等	500㎡
	交流部門（共用スペース）		市民交流スペース、親子ひろば、 図書・情報スペース、カフェ、ロビー等	300㎡
	管理運営部門		事務室、 市民活動スペース（ボランティア拠点等）	120㎡
	小計			4,330㎡
共用部分			廊下、共用便所、階段 等 小計（機能部分面積）の約35%	1,500㎡
機械室			延床面積の約15%	900㎡
合計（延床面積）				6,700㎡

※グループ内で、これは必要、必要ない、といった意見があれば変更してもOK。ただし、**数字（面積・部屋数）**も考えること！ 8

2-2. 第2回ワークショップの内容

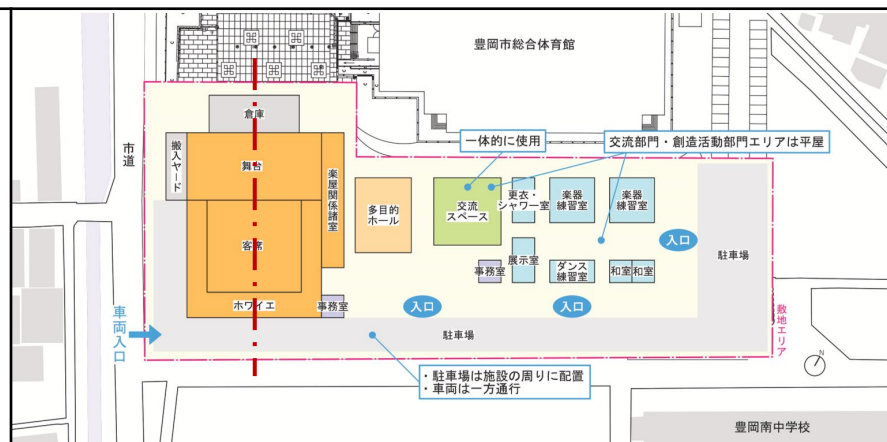


2-2. 第2回ワークショップの結果

あじさいチーム

ホール/西（南北軸）、創造・交流部門/東

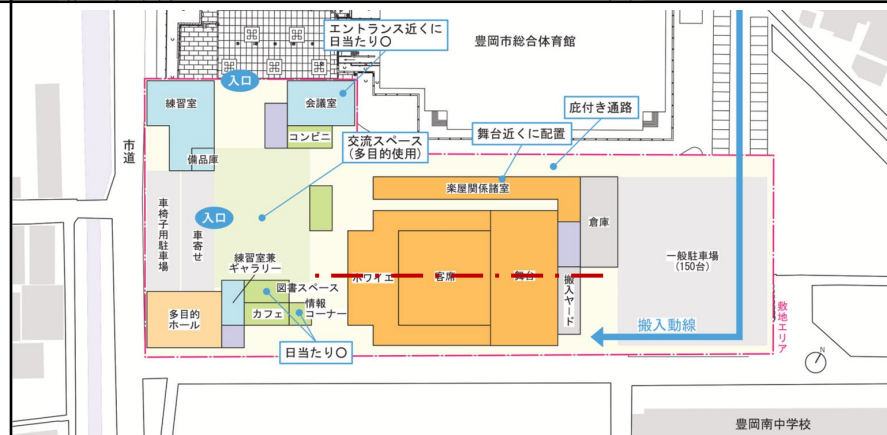
- ・ホール南側にホワイエ、北側（体育館（広場）側）に舞台や倉庫を配置
- ・駐車場を施設周りに配置し、入口を3か所設置
- ・車両は一方通行を想定
- ・交流部門や創造活動部門のエリアは1階建て
- ・共用スペースは壁を設けず一体的に使用する



かたつむりチーム

ホール/東（東西軸）、創造・交流部門/西

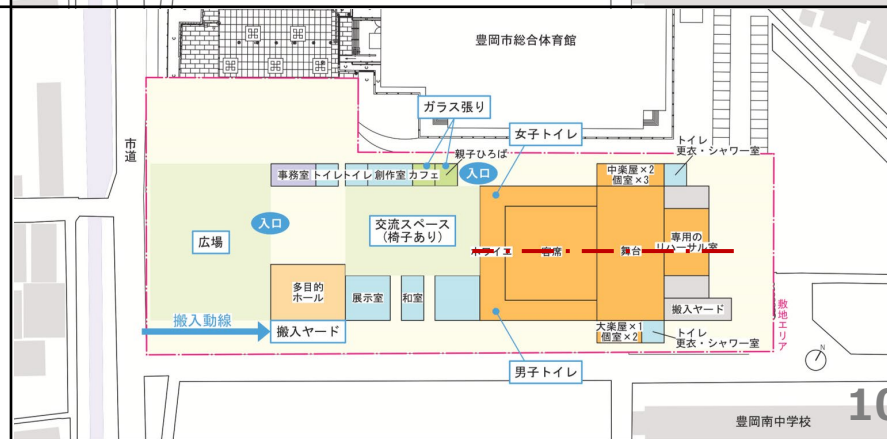
- ・東側に一般駐車場、西側に車椅子用駐車場
- ・入口を西側と北側の2か所に設置
- ・入口の先に多目的に使える交流スペース、その周囲に交流部門・創造活動部門の諸室を配置
- ・会議室・情報コーナーを日当たりの良いところ
- ・一般駐車場から入口まで、底のある通路を設置



かえるチーム

ホール/東（東西軸）、創造・交流部門/西

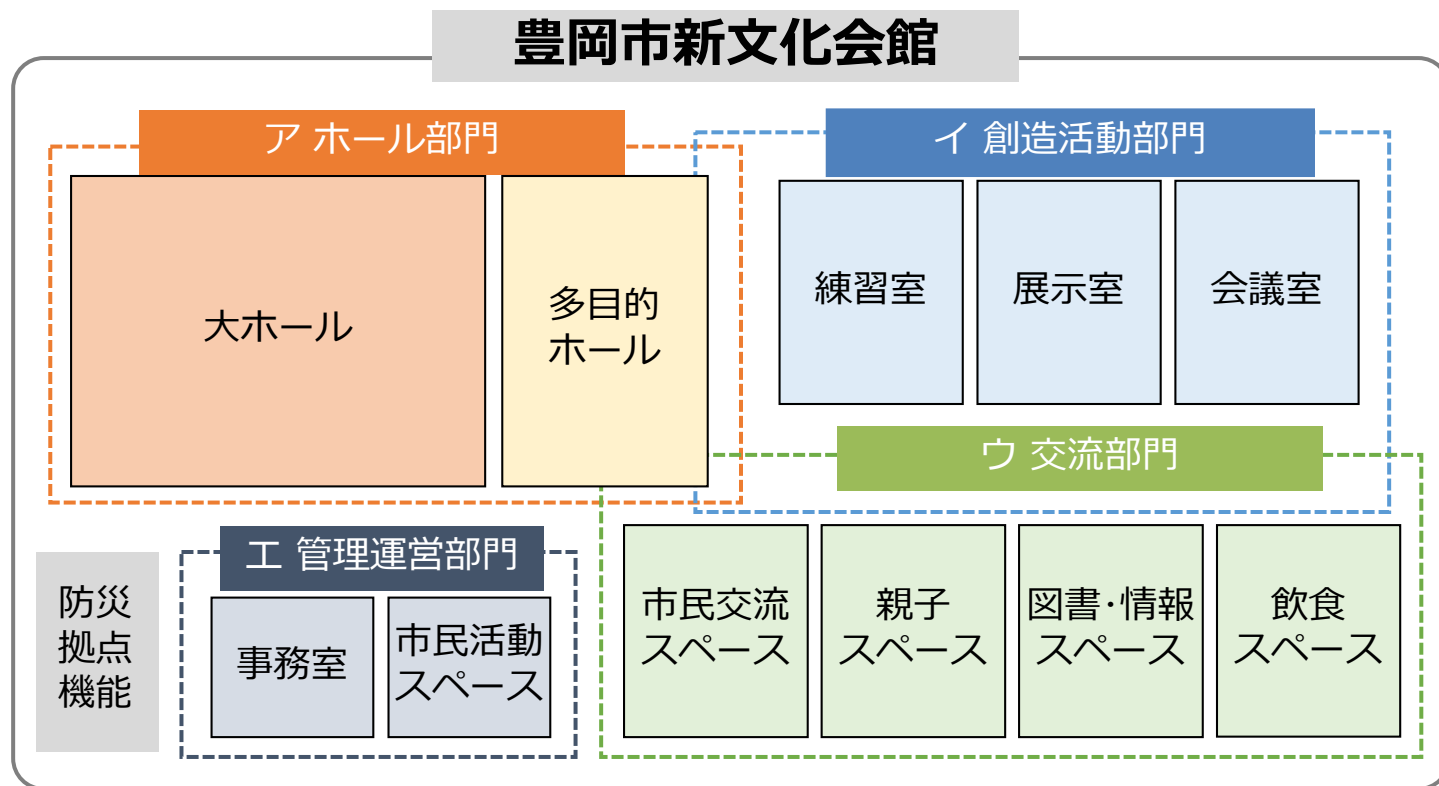
- ・西側と北側に入口を設置
- ・西側入口手前に子供たちが遊べる広場を配置
- ・交流スペース(椅子あり)に面して、交流部門と創造活動部門の諸室（ガラス張り）を配置
- ・多目的ホールと展示室の一体利用を想定する
- ・舞台裏に専用のリハーサル室を配置



3. 新文化会館の施設構成および規模について

3-1. 施設機能および構成	－ P.12
3-2. 全体規模と部門別面積（延床面積、概算整備費）	－ P.13
3-3. 部門別検討	
①ホール部門（大ホール/多目的ホール）	－ P.15
②創造活動部門	－ P.26
③交流部門	－ P.28
④管理運営部門	－ P.29

3-1. 施設機能及び構成（基本構想より）



ア ホール部門

大ホール：音楽ベースに様々な舞台芸術に対応
多目的ホール：リハーサルから練習、発表会、展示会等にも対応

イ 創造活動部門

市民の日常的な文化芸術活動を支援

ウ 交流部門

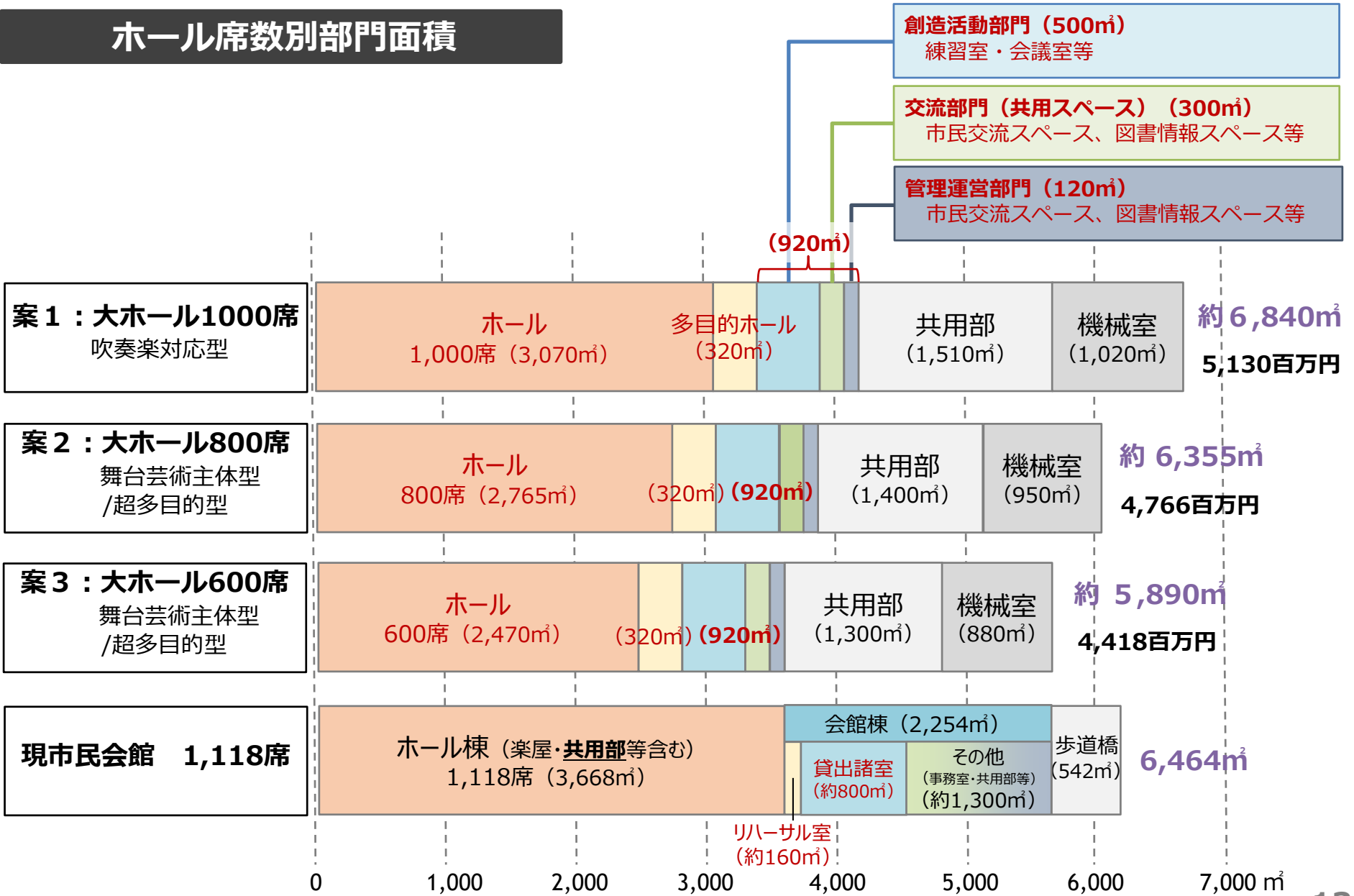
催し物がなくても気軽に利用でき、施設全体のにぎわいを創出

エ 管理運営部門

施設全体の管理を行う管理事務室、市民活動団体の活動拠点スペース

3-2. 全体規模と部門別面積（延床面積、概算整備費）

ホール席数別部門面積



※概算整備費根拠: 建設費750千円/㎡(税別) 第3回策定委員会資料より

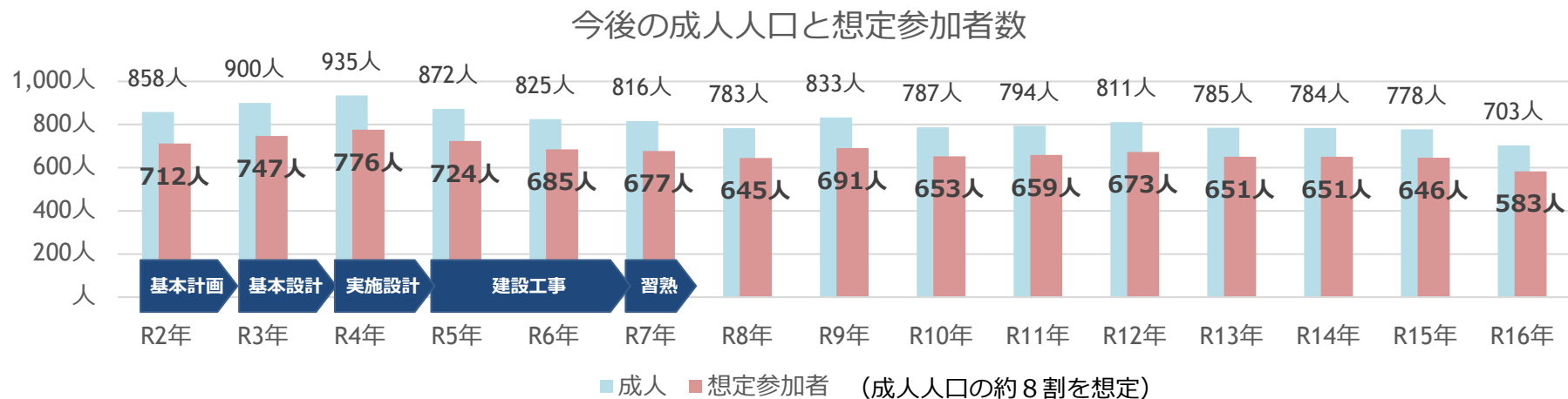
3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール

■ 基本的な考え方

● 用途	音楽利用性能を向上させる技術を取り入れた多機能ホール ・ 音楽をベースとした様々な舞台芸術 ・ 文化団体や学校利用・成人式等の式典利用など
● ホール形式	プロセニアム形式
● 客席	固定席または平土間（移動観覧席）★検討 2
● 収容人数	600人～800人程度 ★検討 1
● その他	客席は複層化し、利用人数が少ない時は 1 階のみで利用可能

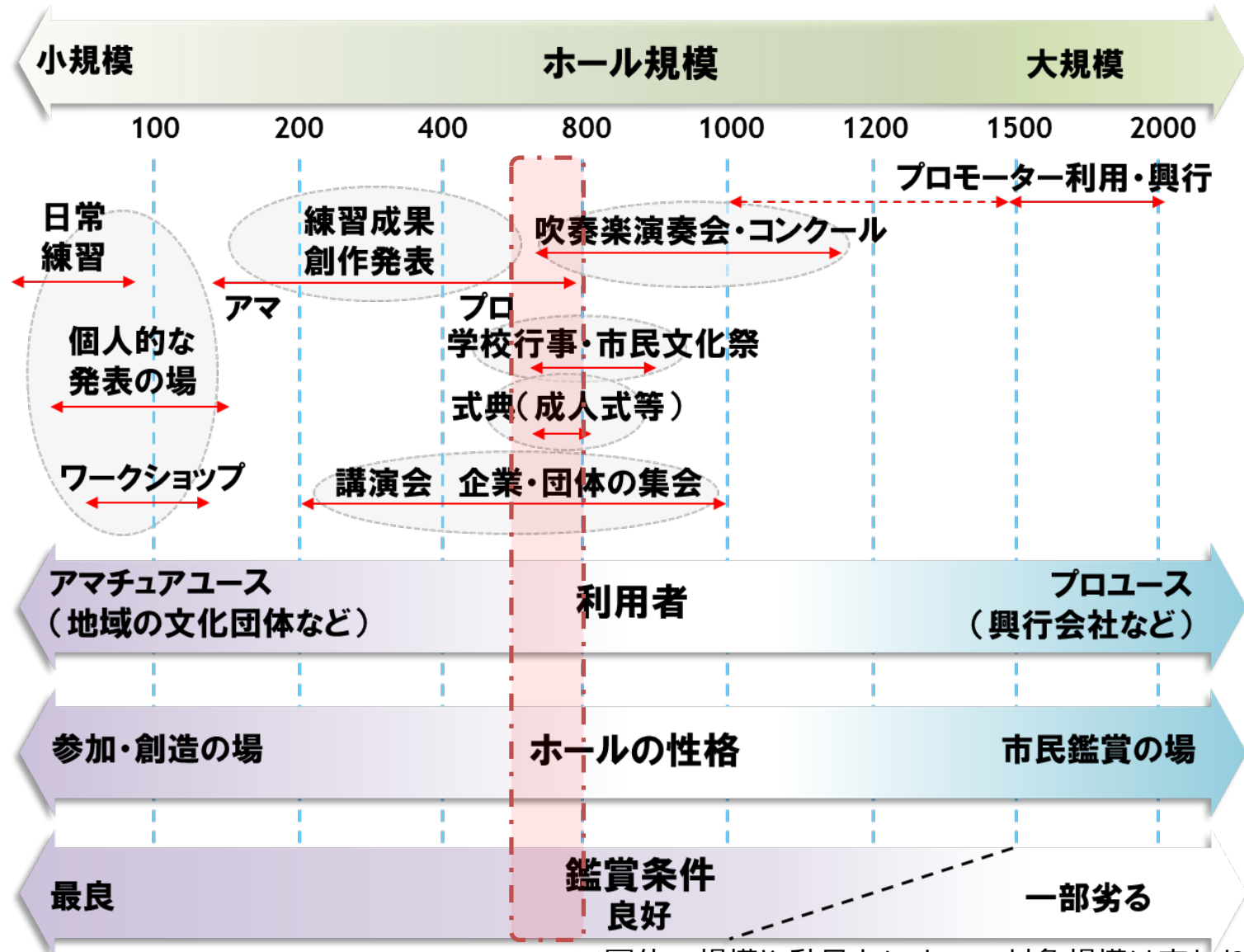
★検討 1 – ①：規模（客席数）について

● 成人式の参加人口



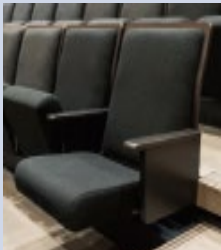
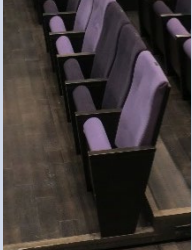
3-3. 部門別検討 ①ホール部門 - 大ホール_客席

★検討1 - ②：規模（客席数）について



3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール_客席

★検討2：固定席/可動席について

	固定席	可動席（ロールバック）			（フローティング）
客席イメージ					
グレード	—	高 ←————→ 低			
特徴	- 劇場ホール固定席 - メンテナンス容易	- 可変劇場椅子 プレミアムタイプ - 固定席と変わらない見た目と座り心地	- 可変劇場椅子 スタンダードタイプ - 固定席に近い見た目と座り心地	- 移動観覧席 スタンダードタイプ - シンプルな座面、背	- 移動観覧席(浮上式) - 固定席と変わらないすわり心地 - 座席を分離し、ステージにできる
導入施設	—	民間、公共ホール(大)	民間、公共ホール(小)	学校、公民館等	公共ホール
採用例	—	- 由利本荘市文化交流館 - 釜石市民ホール	- 南陽市文化会館小ホール - オーレンプラザ	秋田にぎわい交流館	茅野市民館
費用/席	25万（グレードによる）	45万	32万	25～28万	25万

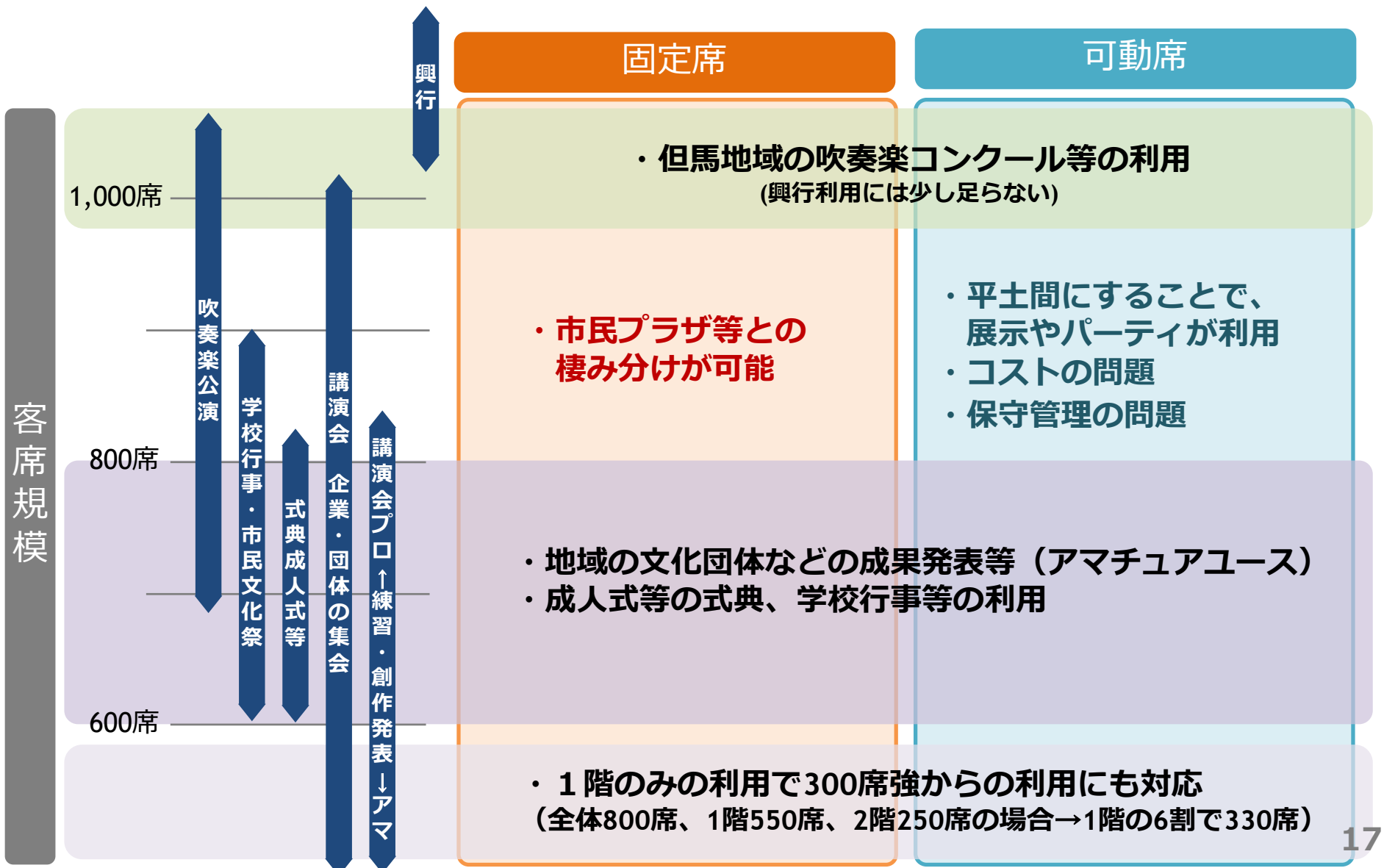
〔参考〕可動席導入施設アンケート結果

対象施設	由利本荘	2011.12
	釜石	2017.12
	茅野	2005.10

- 年間利用頻度：全体件数の2～40%
- 主な利用目的：展示やフェスティバル、ロックコンサート等
- ランニングコスト：110万～160万/年
- その他：日々のメンテナンス管理等に課題（故障時の対応等）

3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール

■大ホール 形式および規模の考え方

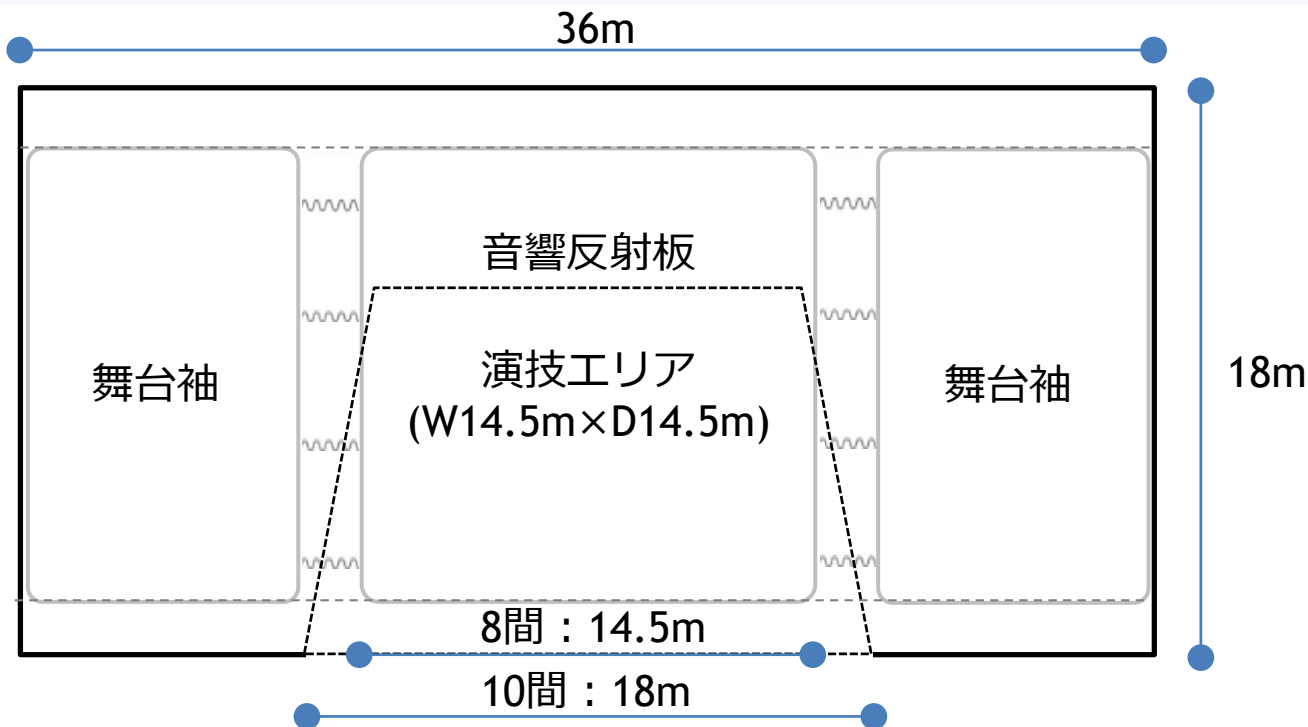


3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール_舞台

■基本的な考え方

- ・ 従来の市民会館における舞台の奥行や舞台袖の狭さなどを解消し、様々なジャンル、演目に対応できるようにする。
- ・ 【主舞台サイズ】 W14.5m（8間）、D14.5 m（8間）程度
- ・ 【音響反射板】 音響反射板を設置し、観客と演奏者自身への音響に配慮する。
- ・ 【舞台袖】 舞台袖は、搬入出や出演者の控え場所等を考慮し、上手・下手ともに十分なサイズを設ける。

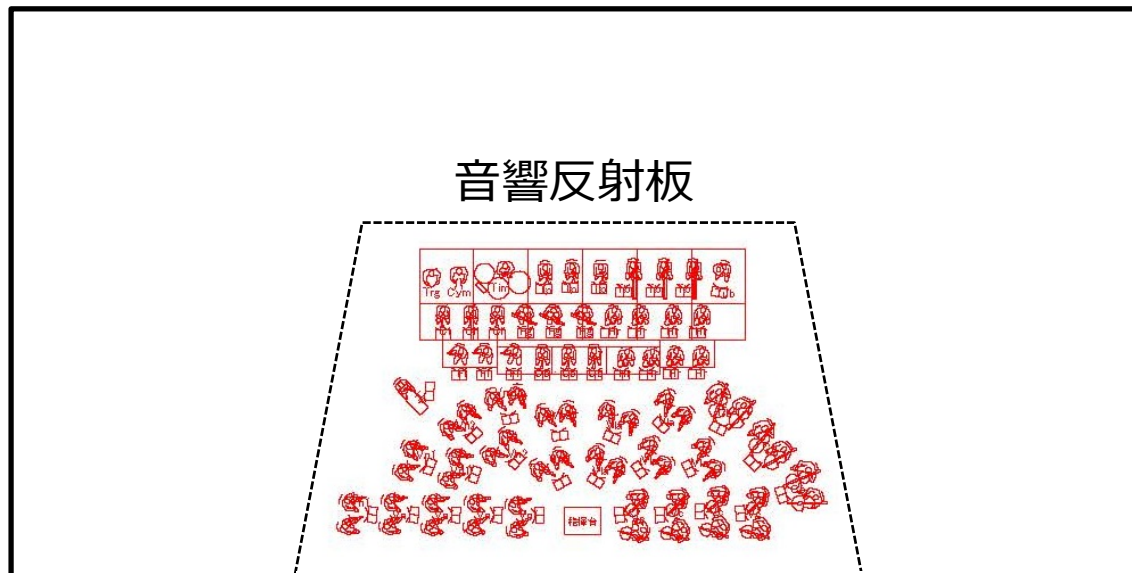
<想定舞台寸法>



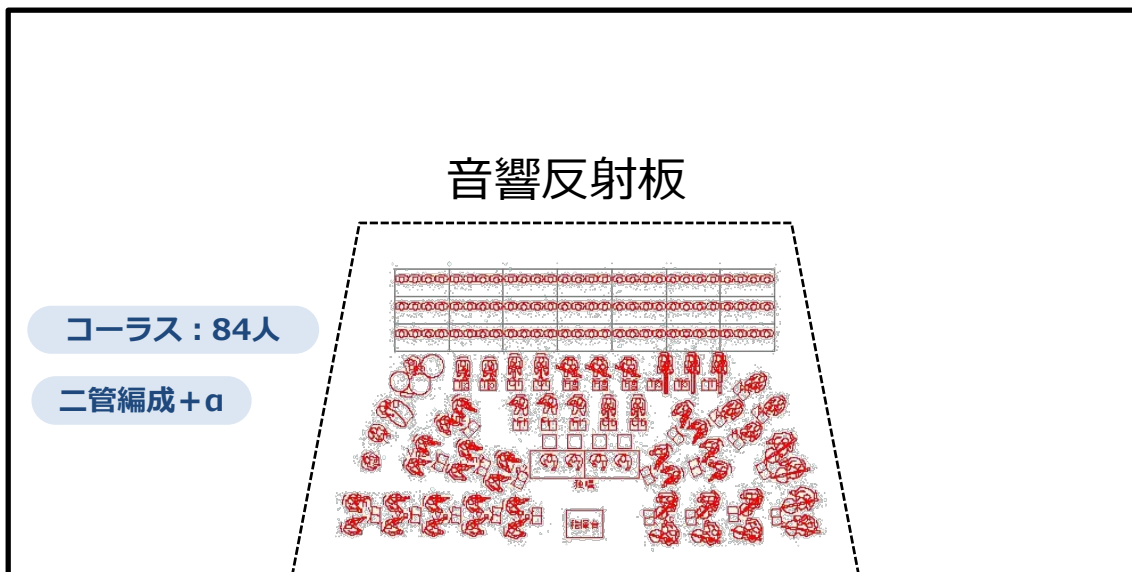
3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール_舞台

■オーケストラ編成と配置例

14型3管編成
(79人)

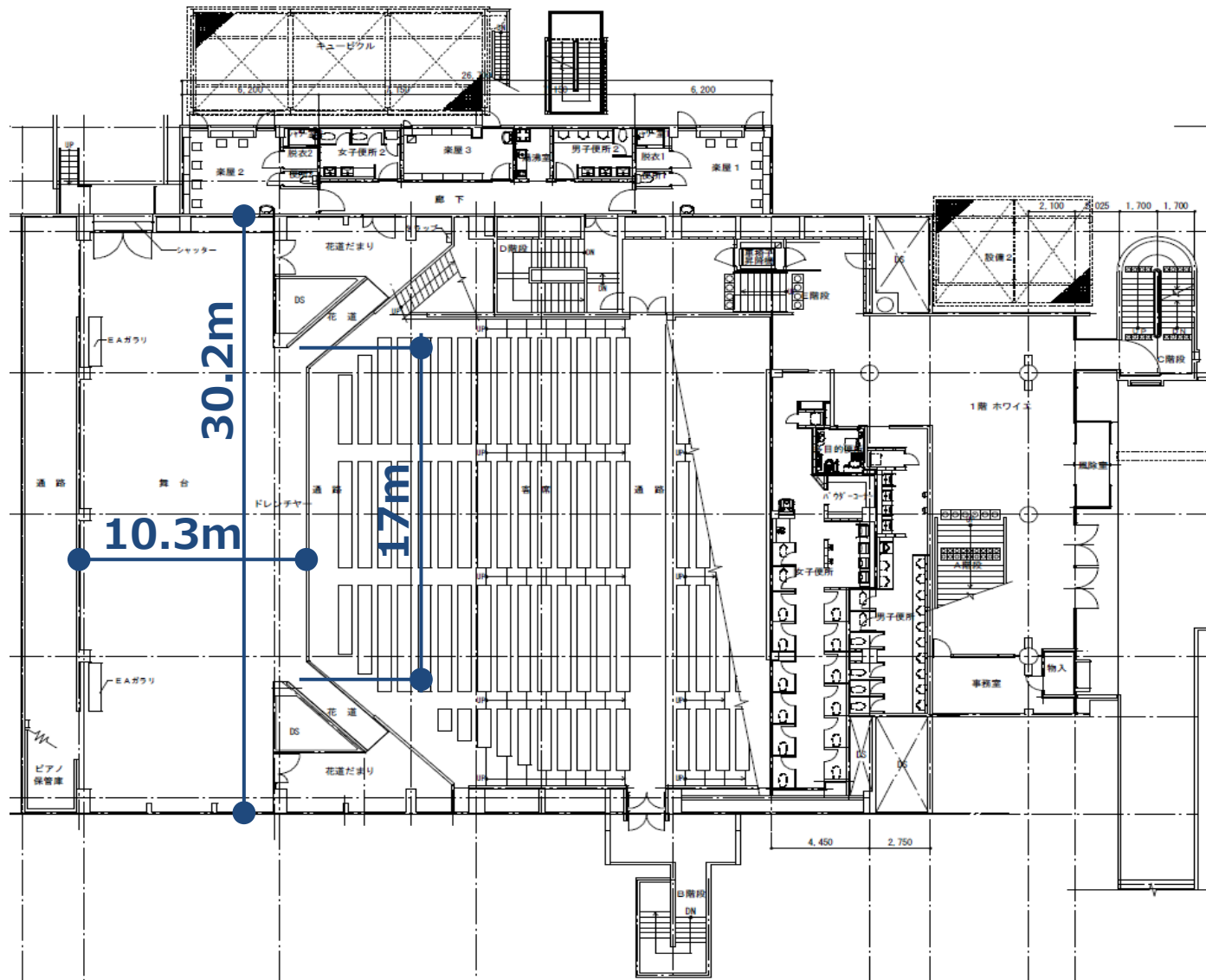


10型2管編成
(59人)
ベートーベン
交響曲第九番



3-3. 部門別検討 ①ホール部門 - 大ホール_舞台

■現市民会館の舞台寸法



3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール

■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

部門	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
客席関係	・客席は800席程度 ・2層構成とし、催しの規模に応じて使い分けられること ・良好な鑑賞環境を確保 ・障害のある人や親子の利用に配慮	670m² (0.8m²/席) 車椅子席、 親子室含む	876m² (1,118席) 車椅子席 2
ホワイエ	・開演前や休憩時間にくつろげる空間 ・主催者が利用できる控室を確保 ・十分な数の客用便所を確保	740m² ホワイエ(0.5m²/席～) 主催者控室 客用便所 ホワイエ備品庫	631m²
舞台及び 舞台裏	・十分な舞台/舞台袖サイズ (W36m×D18m、主舞台14.5m) ・舞台近くに大道具備品や音響・照明 機材等を収納する倉庫を配置 ・舞台近くに良好な環境のピアノ庫 ・11トンの大型車両の利用に配慮 ・屋内で荷卸しできる環境確保	舞台 650m² 舞台裏 400m² 舞台備品庫 楽器庫 照明・音響器具庫 制御盤室 搬入ヤード、等	舞台 300m² (30m×10m)

3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 大ホール

■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

部門	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
技術関係	・ 照明・音響等の操作室を確保	90m ² 調光・音響操作室 投光室、等	80m ² 調光・音響操作室 投光室、等
楽屋関係	・ 多数の出演者に対応する大・中・小楽屋を確保 ・ 主催者や上演団体のスタッフ、技術スタッフのための控室を確保 ・ 楽屋事務室、楽屋ロビー、シャワールーム、給湯室、楽屋倉庫等を設置	楽屋 170m ² 関係諸室 200m ² 大楽屋× 1 中楽屋× 2 小楽屋× 2 スタッフ控室 楽屋事務室 楽屋ロビー 楽屋便所 シャワールーム 洗濯室 楽屋備品庫、等	楽屋 65m ²
計		2,920m ²	

3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 多目的ホール（リハーサル室）

■ 基本的な考え方

- 公演リハーサルや市民の日常的な練習のほか、小規模の発表会や展示会、会議など、**さまざまな用途に対応する平土間形式のホール**とする。

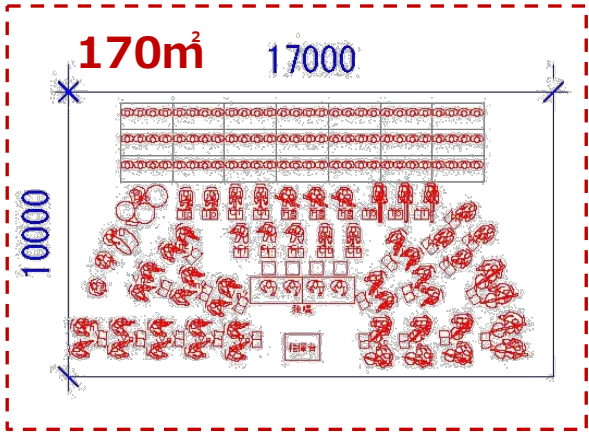
■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

室名	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
多目的 ホール	- 公演のリハーサル - 市民の日常的な練習（ダンス、合唱、吹奏楽等） - 小規模な発表会や展示会 - 大人数での会議	ホール 300m ² (15m×20m) 備品庫 20m ²	リハーサル室 163m ² 大会議室 213m ²
	- 平土間形式 - 大ホールの主舞台が収まる大きさ - 収容人数200人～300人程度 - 音響照明設備の充実 - 音や振動に配慮した性能 - 専用の備品庫 * 本番利用時は、大ホール楽屋を利用したり諸室を楽屋として転用できるよう、動線や諸室配置に配慮する		
計		320m ²	376m ²

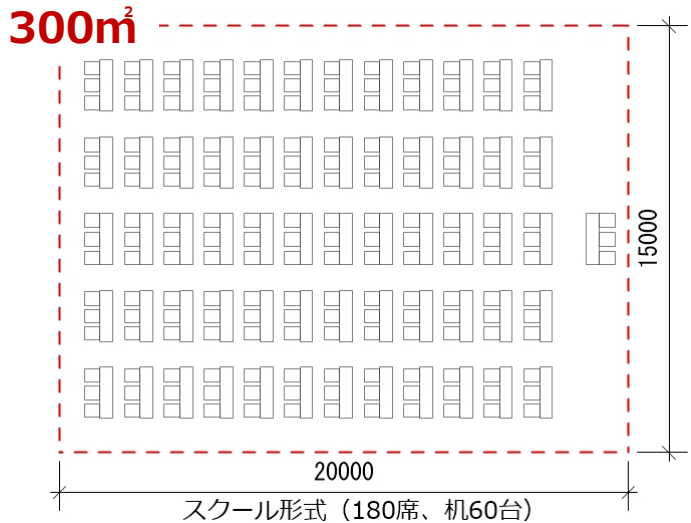
3-3. 部門別検討 ①ホール部門 – 多目的ホール（リハーサル室）

■ 想定レイアウト

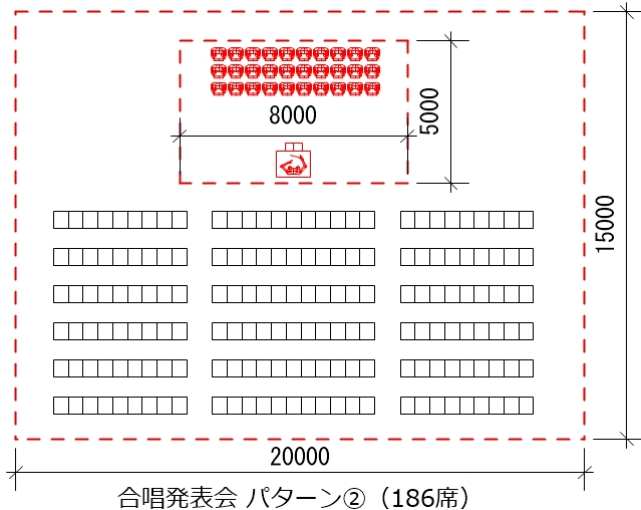
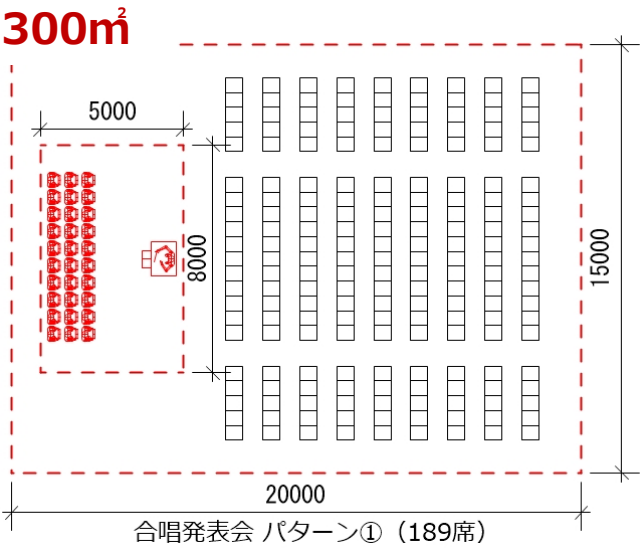
リハーサル



会議



発表・ミニコンサート



3-3. 部門別検討 ②創造活動部門

→ 資料2 P.15参照

■ 基本的な考え方

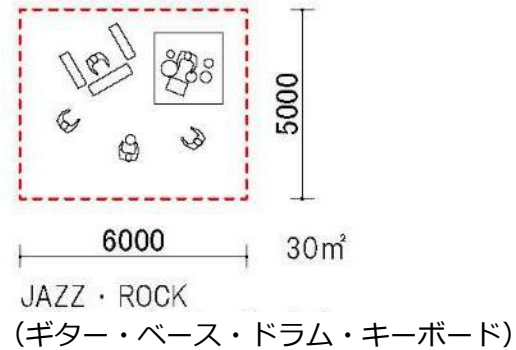
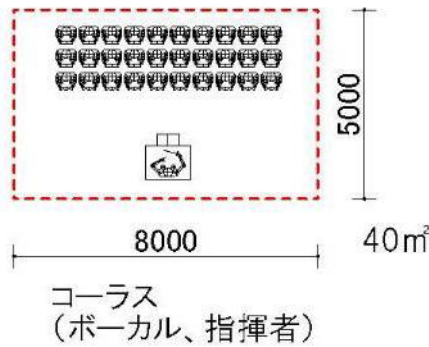
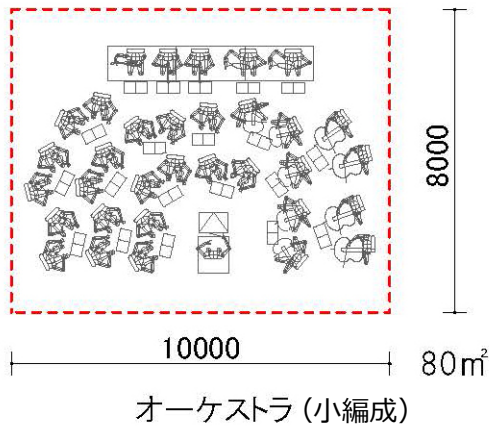
- ・ 市民の日常的な文化芸術活動を支援する場とする
- ・ 会議室は単独の部屋としての設置は行わずに他の部屋との「重ね使い」で対応。

■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

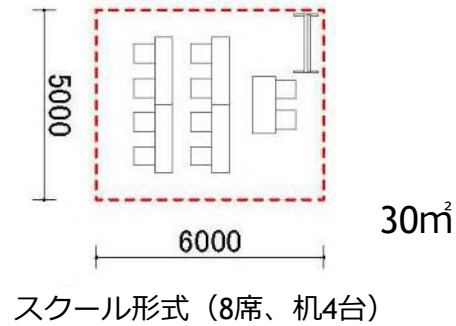
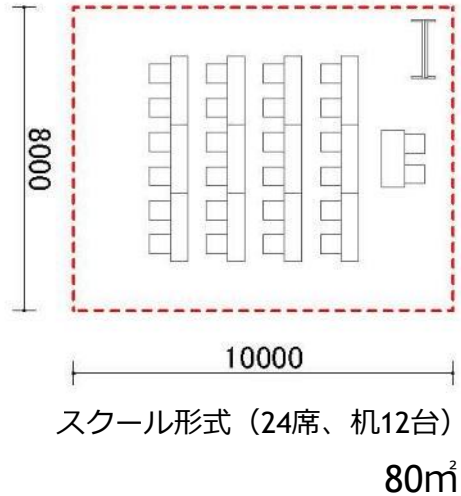
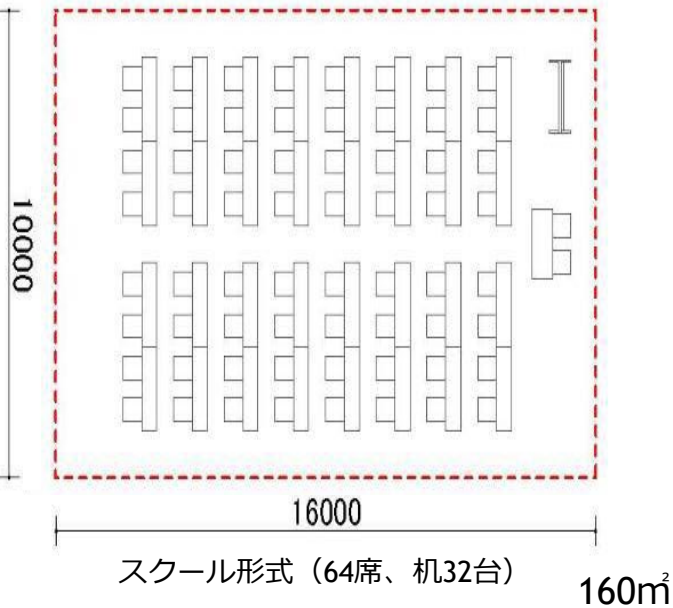
室名	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
練習室 兼 会議室	・ 大きさ/仕様の異なる部屋を複数 ・ 振動に配慮、鏡・バー設置（バレエやダンス、演劇等） ・ 防音・遮音に配慮（電子楽器等に対応） ・ 楽屋や会議室として使用可能な設備	220㎡ 大(80㎡)× 1 中(40～50㎡)× 2 小(20～30㎡)× 2	361㎡ 多目的室 104㎡ 講座室 65㎡ 会議室 63㎡ 会議室 60㎡ 会議室 31㎡ 青少年婦人室42㎡
創作室 兼 ギャラリー	・ 給排水設備（生け花、絵画教室等） ・ 塗料や水などの使用可能な床材等 ・ 作品の展示を想定（パネル・レール等） ・ 舞台大道具や小道具製作可能（天井高確保）	150㎡ 創作室・ギャラリー （分割可）	143㎡ ギャラリー （分割可）
和室	・ 茶室としても利用可能な設備 ・ 休憩室の利用、災害時の宿泊に対応	60㎡ 和室	60㎡ 談話室 和室
その他	・ 備品庫、楽器庫、更衣室・シャワールーム等	120㎡	4㎡
計		550㎡	568㎡

3-3. 部門別検討 ②創造活動部門

■ 練習利用



■ 会議利用



3-3. 部門別検討 ③交流部門

■ 基本的な考え方

- ・ 施設全体の賑わいを創出、催し物がなくても誰もが気軽に集えるスペースとする
- ・ 独立した部屋とする必要はなく、ロビーや通路等に連続する空間として確保する

■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

名称	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
エントランス ロビー ・ 市民交流 スペース	・利用者のロビー機能＋市民交流の場 ・絵画や写真等の展示が可能なギャラリー機能 ・簡単な打合せや談話、勉強・自習等に対応 ・簡単な飲食が可能（カフェスペース等） ・ユニバーサルデザイン ・中庭、広場等（創造活動諸室との連続性・視認性確保、居心地の良い環境）	400㎡	共用スペース 250㎡ 玄関ホール ホール 市民サロン ロビー
子育て支援 親子スペース	・キッズスペース（託児用として利用可） ・子育てに関する情報コーナー 等		
図書・情報 スペース	・勉強や情報収集に対応、机、書棚等 ・文化活動に関する情報提供、発信の場		
計		400㎡	250㎡

3-3. 部門別検討 ④管理運営部門

■ 基本的な考え方

- 運営スタッフの執務スペース、利用者との打合せ、受付機能など、訪れやすく開かれた管理運営室とする
- 市民活動団体等の拠点となる活動スペースを整備する

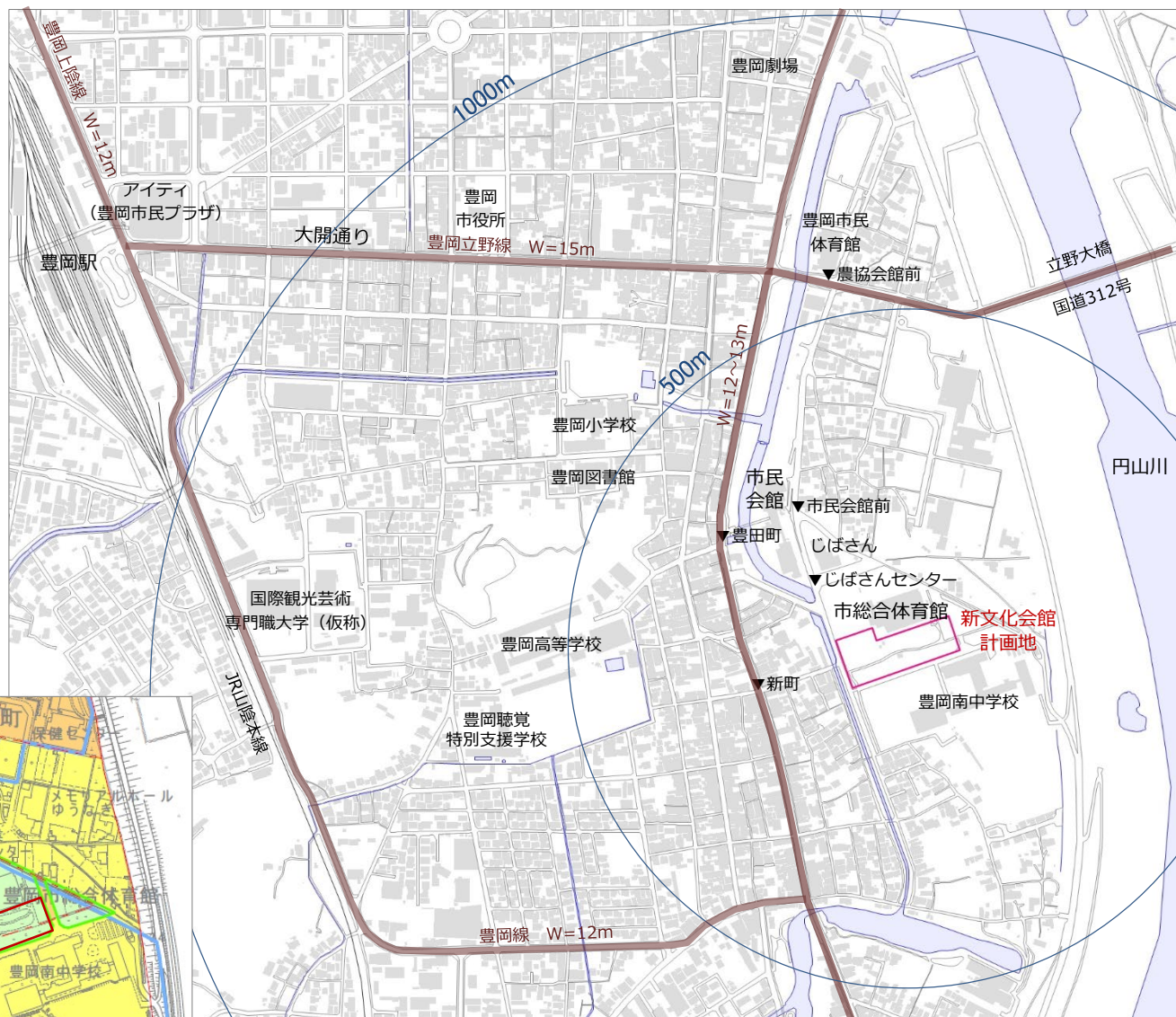
■ 関連諸室および仕様、数・規模等（案）

名称	用途および仕様等	数・規模等	現市民会館
管理事務室等	• 利用者との打合せ、受付機能、スタッフの執務スペースなど • 市民が訪れやすい場所、雰囲気 • 市民団体、ボランティア等の活動スペース	120㎡	100㎡ 事務室 準備室 ミーティング ルーム
計		120㎡	100㎡

4. 敷地について

4-1. 計画地概要

- 所在地 豊岡市大磯町
JR豊岡駅東方約1.2km
円山川近く
 - 面積 約1.0ha
 - 所有者 豊岡市
 - 公共交通機関
鉄道 豊岡駅徒歩21分（1.6km）
バス 全但バス・コミュニティバス
「じばさんセンター」100m
「市民会館前」200m
「新町」150m
「豊田町」300m
 - 都市計画 第二種住居地域※
都市計画公園※
※用途地域変更
 - その他 浸水想定 3～5m
（市防災マップより）



4-2. 敷地周辺状況

1. 文化会館敷地

- 豊岡市の都市計画公園内に位置する
- 市総合体育館とあわせて一敷地とする
- 現状は、西側道路沿いに緑道、北側に芝生広場、南側に樹林地（記念植樹）、東側に体育館駐車場

2. 前面道路、隣地

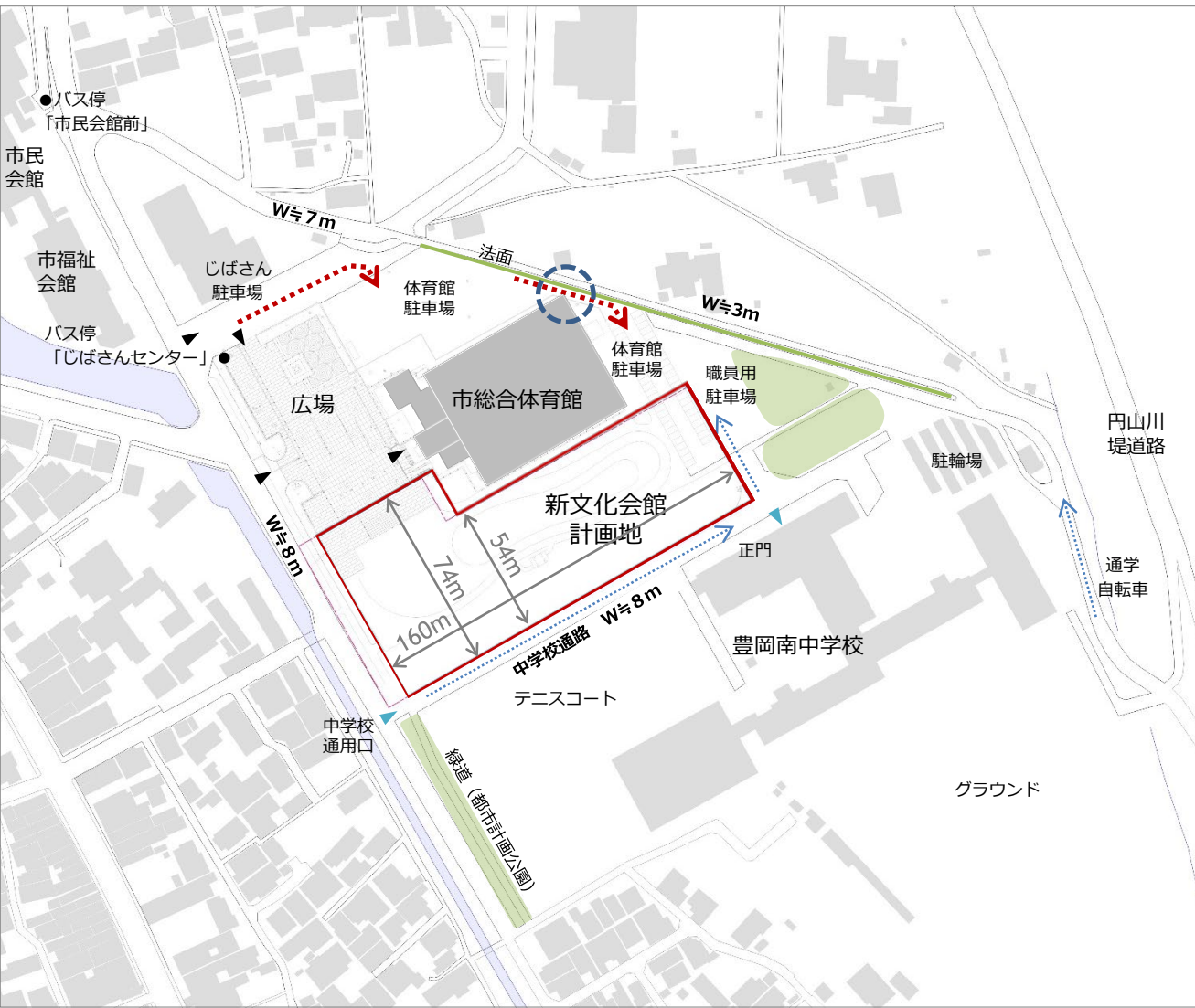
- 西 : 道路（幅員約8m）
- 北 : 広場、市総合体育館
- 東 : 豊岡南中学校正門前ロータリー、職員用駐車場（未舗装）、緑地
- 南 : 豊岡南中学校、同通路（幅員約8m）テニスコート、校舎

3. アクセス

- 車 : 西側道路
体育館駐車場※
※じばさん駐車場を経由
※体育館北東角部の通路幅は約4m（図測）、大型車両のすれ違い困難
※体育館敷地北東に道路が並行するが、高低差あり
- 歩行者 : 西側道路、体育館前広場、駐車場
- 自転車 : 西側道路、体育館前広場、円山川堤道路
- バス : じばさんセンター

4. 周辺市街地、土地利用等

- 西 : 水路を挟んで用途混在市街地
- 北 : じばさん、市福祉会館、市民会館
- 北東 : 宅地、農地、円山川堤防
- 南 : 中学校の南は住宅市街地



4－3．計画地および周辺 航空写真

